

ヴァイサラ FD70 前方散乱方式 視程計・現在天気計・ ディストロメータ

VAISALA

Product Spotlight

持続可能な未来のための信頼できる気象観測

革新的で信頼性の高い前方散乱方式技術により、気象に関する洞察を深め、ネットワークの簡素化を実現

正確な予測には、正確な現場の気象情報が必要です。中でも降水と視程の計測は、正確な予測や気象状況の把握において最も影響のある計測項目のひとつです。観測を向上させることで、より良い意思決定、人々の意識向上、安全性、規制順守につながります。



主な特長

最大100 kmの視程範囲：気象光学距離（MOR）

実績のあるルックダウン設計：計測障害が発生しづらい構造です。

最適な前方散乱角度42°：ICAOとFAAの推奨に適合しています。

薄いシート状の光線と高速サンプリングレート：着氷性の雨、砂や塵、霧雨など、各粒子を単一のイベントとして検出および処理します。

業界のコンプライアンスに完全準拠：ICAO、FAA、WMOの規制。

汎用性の高い接続性：リモートアクセスが容易です。

最も一般的な吸収係数（EXCO）の決定を可能にします。

独立したレンズ汚れの計測機能および補正機能：精度の一貫性と容易なメンテナンスを実現します。

優れた降水タイプの判別：低強度の降水、みぞれや着氷性の降水などにも対応します。

包括的なレポート：包括的なレポートには、視程、現在天気、降水量計測、温度、湿度、雨滴サイズの分布、落下速度の分布、運動エネルギー、レーダー反射率などが含まれます。

最高クラスの降水強度および積算降水量計測：一粒ずつの降水粒子を判別可能です。

ヴァイサラが選ばれる理由

気象・環境観測のグローバルリーダーとして、ヴァイサラは持続可能な未来のために信頼性の高い気象観測を提供しています。85年以上にわたって培ってきた経験と、北極および南極から火星に至るまで、世界170か国以上での実績によって、より良い、より安全な日常生活のために、最も信頼性の高い正確な気象および気候情報を提供することに取り組んでいます。

当社の観測機器と気象情報は、精度と信頼性の業界最高水準として知られています。サステナビリティのリーダーとして、私たちは気象学の専門家が気候変動をよりよく理解し、予測し、説明できるよう支援しています。私たちは、気候変動対策やすべての人にとってより良い地球を実現するための新たな方法を探求し続けます。

正確で信頼性の高い地上気象の検出は、人命と財産の保護に不可欠です。これは、天候パターンの変化、気候変動、都市化などの関連要因に特に当てはまります。

ヴァイサラ FD70の第7世代の技術により、これらの長年の問題を解決します。実績のある信頼性の高い設計で、優れた視程、現在天気、降水量の定量化の3つに1台で対応する最高クラスの3 in 1性能を発揮します。

非常に微小な雨滴でも検出し、最大100kmの視程範囲に対応します。FD70は、先駆的な独自の設計により、着氷性の霧雨から砂嵐まで検出する基準器レベルの性能を常に提供します。

前方散乱技術と光学式ディストロメータ技術の革新的な統合により、降水タイプの判別、定量化、視程計測の精度に新たな基準を打ち立てています。

優れた感度と分析機能

関連技術を大幅に進化させたFD70は、従来の円錐状の光線に代えて薄いシート状の光線を採用することで、個々の微細粒子に対しても高い検出感度と優れた散乱特性分析機能を発揮します。

3 in 1性能

FD70の高度で精密な視程、現在天気、降水の計測は、優れたデータ品質と長期にわたって価値を提供します。

最大6つのセンサを1台のFD70に置き換えが可能

FD70には、一般的に個別に用意される雨量計、ディストロメータ、視程計、現在天気計、温度計、湿度計などのセンサ機能が含まれており、これまでにない効率とシンプルさを実現しています。

天候に左右されない信頼性と適合性

自動化された自己診断機能、堅牢な構造、データ通信の冗長性を備えたFD70は、あらゆる条件下で耐久性を発揮し、卓越した稼働時間とデータの継続性を実現します。実質的にメンテナンスフリーで、降水タイプと視程障害物のWMO SYNOPのレポート機能要件を満たします。

